

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

銚子市しごと・ひと・まち創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

千葉県銚子市

3 地域再生計画の区域

千葉県銚子市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は、1965 年をピークに減少し続け、1980 年代後半から 1990 年代前半のいわゆるバブル経済期を境にその加速度は増している。年少人口は、長く減少傾向が続き、1990 年代前半には老年人口を下回っている。老年人口は、生産年齢人口世代が順次老年期に入り、また平均寿命の伸びもあり、増加を続けているが、今後は老年人口も減少に転じる見込みである。

本市は古くから、水運、漁業、醤油醸造業などにより、たくさんの働く場所が創られ、その仕事を求めて人が集まり、まちが形づくられてきた。この歴史的な蓄積と伝統は、本市の貴重な財産である。本市が、将来にわたって人口の減少と地域経済の縮小を克服するためには、多種多様で豊富な地域資源を活かしながら、地域内の産業を活性化し、仕事を創り出す以外に選択肢はない。

「働く場所があつてこそ、人が集まり、まちが創られる。」という考えのもと、次の 4 つの基本目標を掲げ、まずは若者が求める「しごとづくり」を第一の目標とし、併せて関連する「ひとづくり」、「まちづくり」の施策を推進することにより、「しごと」がひとを呼び、「ひと」がまちを創る、そして「まち」にまた新たなしごとが生まれる好循環を目指す。

- ・基本目標 1 稼げる地域をつくり、安心して働けるようにする
- ・基本目標 2 新しいつながりを築き、ひとの流れをつくる
- ・基本目標 3 若い世代の希望をかなえ、誰もが活躍できるまちをつくる

- ・基本目標 4 地域で連携し、安心して魅力的なまちをつくる

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (2018年度)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	有効求人数	842人	884人	基本目標 1
ア	納税義務者（所得割）1人当 たりの所得金額	2,803千円	2,841千円	基本目標 1
イ	観光入込客数	2,463千人	3,156千人	基本目標 2
イ	関係人口	4,474人	4,697人	基本目標 2
ウ	合計特殊出生率	0.94	1.19	基本目標 3
ウ	老年人口	22,382人	22,600人	基本目標 3
エ	転出超過人数	533人	482人	基本目標 4

※ 観光入込客数・合計特殊出生率・転出超過人数は、暦年で管理し、現状値は 2018 年、目標値は 2024 年とする。

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2 のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

銚子市しごと・ひと・まち創生推進事業

ア 稼げる地域をつくり、安心して働けるようにする事業

イ 新しいつながりを築き、ひとの流れをつくる事業

ウ 若い世代の希望をかなえ、誰もが活躍できるまちをつくる事業

エ 地域で連携し、安心して魅力的なまちをつくる事業

② 事業の内容

ア 稼げる地域をつくり、安心して働けるようにする事業

銚子漁港受入体制の整備、水産物の販路拡大、水産業の人材育成・確保、
「キンメダイの町 外川」の創生、農産物の販路拡大・6次産業化の推進、
農畜産業の人材育成・確保、農業生産基盤の充実強化、創業の支援、企業・
起業家の誘致、洋上風力発電施設の誘致、地域新電力事業の推進、地元企
業の人材確保、事業承継の支援など、稼げる地域をつくり、安心して働け
るようにする事業

イ 新しいつながりを築き、ひとの流れをつくる事業

銚子版DMOによる観光まちづくりの推進、スポーツツーリズム・ヘル
スツーリズムの促進、観光地としての景観魅力の向上、外国人観光客の誘
致促進、シティプロモーションの推進、移住・定住の促進、ふるさと学習
の推進、大学と連携した人材育成など、新しいつながりを築き、ひとの流
れをつくる事業

ウ 若い世代の希望をかなえ、誰もが活躍できるまちをつくる事業

子育てサービスの充実、不妊治療の支援、若い世代の意見交換の場の創
設、市民の健康づくり、地域包括ケアシステムの構築、グローバル人材の
育成、外国人住民にも住みやすいまちづくりなど、若い世代の希望をかな
え、誰もが活躍できるまちをつくる事業

エ 地域で連携し、安心して魅力的なまちをつくる事業

銚子ジオパークの推進、日本遺産の魅力向上、地域防災の人材確保、外
部人材・地域通貨の活用など、地域で連携し、安心して魅力的なまちをつ
くる事業

※ なお、詳細は第2期銚子市しごと・ひと・まち創生総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の数値目標に同じ。

④ 寄附の金額の目安

1,500,000千円（2020年度～2024年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度8月、外部有識者による施策効果の検証を行い、その結果に基づき

必要な改善を事業に反映する。検証結果は、速やかに市ホームページで公表する。

⑥ 事業実施期間

2020 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

2020 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで